



第4回(仮称)曙川公園 ワークショップ

●ワークショップによる住民参加型まちづくり

八尾木五丁目に新しい公園ができます。整備にあたっては「わたしたちの公園」として身近に感じていただけるよう、地域の皆さんからご意見を伺いながら進めていきたいと考えており、合計4回のワークショップを開催しました。去る12月9日に最終回となる第4回目のワークショップが開催されましたので、その内容をお知らせします。

●ワークショップの進行

■日時:平成29年12月9日(土)

14:00~16:00

■場所:曙川コミュニティセンター 2階集会室

14:00	●はじまりのあいさつ ●これまでのワークショップの ふりかえり ●『計画案を完成させよう!』 前回ワークショップの意見に基づき 計画素案の見直し点について説明
14:30	●グループワーク 『地域ぐるみで公園を育てるための アイデア出し』 ・ルールづくり ・公園を育てるためのアイデア
15:15	●発表とまとめ ●おわりのあいさつ
16:00	終了

第4回目のワークショップでは、
前回のワークショップ意見に基づき
計画素案の見直し点を確認しました。
また、公園のルールや、公園を育てる
ためのアイデアについて
意見交換をしました。

1 ワークショップでの意見を反映した ‘みんなの計画案’が完成しました!

「曙川公園ワークショップ」では、合計4回の開催を通じて、地域に新しくできる公園について話し合いを進め、公園やまちの将来像を共に描きながら、ステップバイステップで計画案づくりに取り組んできました。

最終回となる今回のワークショップでは、これまでの流れをふりかえり、最終の見直し点を全員で確認した後、『ワークショップ計画案の完成』となりました。

■曙川公園ワークショップの流れ

第1回ワークショップ
平成29年9月16日(土)

公園の夢を描こう
利用、活用、育成の夢を共有する

第2回ワークショップ
平成29年10月21日(土)

計画案づくりにチャレンジ
施設やみどりの内容・配置を考える

第3回ワークショップ
平成29年11月18日(土)

計画案をひとつにまとめよう
計画案の確認・チェック

第4回ワークショップ
平成29年12月9日(土)

公園を育てつづけよう
公園の育成や運営アイデア出し

みんなで考えた計画案が完成しました!



NEWS

2017年12月9日号



2 グループワーク『地域ぐるみで公園を育てるためのアイデア出し』

ワークショップの後半は、グループに分かれて、完成した計画案を囲みながら、『皆が気持ちよく公園を使うためのルール』や『公園を育てるためのアイデア』について意見交換をしました。

ルールづくりについては、『ボール遊びの種類や時間、年齢等の取り決めが必要だね』とか『ペットの問題は、飼い主のマナーやモラルに原因がある』…等多様な観点から話し合いを進めました。また、公園を育て続けるためには、『色々な人が参加して話し合える場づくりや組織づくりが必要!』という意見が、全てのグループから提案され、地域ぐるみで公園を運営するための方向性が明確になりました。(詳しくは裏面をご覧ください)



グループワークの様子



ルールや体制づくりの検討



発表の様子

3 新しい公園の名前は 『曙川公園』

今後は、この計画案に基づき
実施設計を行い、平成30年度に
整備工事に着工する予定で事業を
推進します。

また、公園の名前は「曙川公園」
と決定しました。地域の皆さんに
愛され親しまれる公園の完成と成長
が楽しみです!



計画案を囲んで記念撮影

(仮称)曙川公園ワークショップにご協力下さり、誠にありがとうございました。

合計4回のワークショップを通じて、新しい公園やまちづくりについて
共に考え、知恵を出し合い、計画案を完成することができました。また、公園を育て続けるための
方向性についてもアイデアを頂くことができました。

多くの貴重なご意見を頂き、ありがとうございました。

曙川公園の整備計画に関わるワークショップは今回をもちまして終了しますが、
これからも、曙川公園の成長を地域のみなさんで支え、あたたかく見守って下さい

●ワークショップに関するご意見、お問い合わせは.....

八尾市都市整備部 みどり課 (担当)内野 電話 072-924-3851



みんなで考えた公園の計画案が完成しました！！

合計4回のワークショップを通じて、新しい公園の将来像・利活用の方向性・空間や施設の内容・配置等について話し合いを重ねてきました。完成した計画案をご報告します。※今後、都合により計画が変更となる場合があります

公園の将来像

- 全ての人を思いやり、ふれあいが生まれる公園
- 子ども達がのびのびと遊べる公園
- 活があり、明るく気持ちの良い公園
- 地域の安全安心を高める公園
- 季節感があり、美しく、地域らしい個性が光る公園

みんな仲良し曙川公園 すべての人に思いやり
幼児もシニアも思い切り遊べる公園

公園の活用
6つの方向性



ゾーン1 のびのび広場ゾーン

子ども達がのびのび遊べる広場のゾーン

- ボール遊びができる広場（ルールづくりが必要）
- 子ども達はのびのび遊び、シニアはグランドゴルフ。仲良く使う。
- たんじりの布団太鼓の休憩広場 ● 移動図書館がほしい。
- 災害時は一時避難場所として役立つ広場
- 近隣に迷惑がからないようにフェンスを設置

【施設内容】 ①多目的広場（約800㎡）②高尺フェンス（H=5.0m）

ゾーン2 ふれあい休憩ゾーン

明るく見通しの良い地域みんなの休憩ゾーン

- 広場や子どもの遊び場を見守れるように、公園の中央に明るく見通しの良い休憩空間を配置
- 雨除け、日除けとなるように四阿を設置
- 手洗い・水飲み場、時計を四阿の近くに設置
- 花を眺めながら休憩できるようにユニバーサル花壇を配置

【施設内容】 ④四阿・パーゴラ④水飲み・手洗い⑤ユニバーサル花壇⑥シンボルツリー ⑦かまどベンチ

ゾーン3 みんなの遊び場ゾーン

子どもも大人もみんな仲良く楽しい遊びのゾーン

- 幼児と児童の遊びのエリアをゆるやかに分ける。
- 特色のある魅力的な遊具（複合遊具）を設置
- 身近な自然とふれあえる季節感のある豊かな遊び場
- 大人も健康になる楽しい遊び場

【施設内容】 ③複合遊具⑨滑り台⑩スイング遊具⑪ブランコ⑫健康遊具⑬築山 ⑭ベンチ⑮多目的トイレ

花やみどりの考え方

- 花やみどりで季節感豊かな公園にする
- 木陰で憩いや休憩ができるようにする
- 公園の北側・西側・南側に植栽帯をつくる
- 東側のメインストリート沿いは花壇で美しく飾る
- 子どもの遊び場は、花木・香りの木・実のなる木で楽しく！
- 東西を結ぶ園路沿いは季節感豊かに
- 公園の中央に地域のシンボルツリーを植栽する

曙川公園計画平面図(案)



0 10 20 30m



みんな仲良し曙川公園
すべての人を思いやり
幼児もシニアも思い切り遊べる公園
…そんな公園の将来像を皆で描き
計画案をつくりあげました！

みんなが気持ちよく公園を使うための ルールについて(主な意見)



■ボール遊びについて

- ・利用者どうしのトラブルや近隣に迷惑がからないように、ボール遊びの種類や時間・年齢等について制限を設けてはどうか。

■ペットについて

- ・犬は放し飼い禁止。リードをつけてフンは持ち帰る。
- ・基本的に飼い主のマナーの問題だ。啓発が重要。

■ゴミや清掃について

- ・公園には、ゴミ箱を設置しない。基本的にゴミは、持ち帰る。
- ・公園を利用した人が清掃するような公園にしたい。
- ・汚い公園はゴミを捨てられやすいので汚くならない様にしよう。

■防犯について

- ・防犯カメラの設置について、今後まちづくり協議会等でも検討したい。

公園を育て続ける ためのアイデアや意見

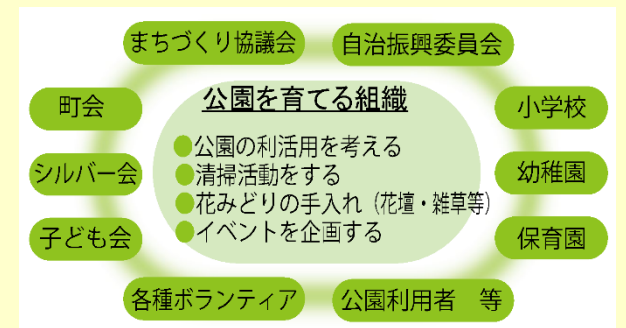


■地域の課題

- ・高齢化が進んでおり、清掃活動等の地域の負担が大きくなっている。公園の雑草や清掃等の管理等ができるのか不安…。

■公園を運営する組織づくり

- ・地域だけで担うのではなく、公園に関わる色々な人をプレーヤーとして巻き込んで組織をつくる。
- ・公園の利活用について話し合う場をつくる。



■曙川公園ワークショップに対する参加者の感想・意見

- ・自分達で考えた公園だとよりいっそう愛着がわいて良いと思う。(男性/70歳代)
- ・色々なものがすべてふくまれていて、できあがりがとても楽しみです。又あとあとのケアも考えていかなければならないかと思います。(女性/60歳代)
- ・みんなが楽しめる公園ができると期待しています。30年後の公園がかがやいていますよう、住民として育てていきたいです。(女性/50歳代)
- ・公園利用のルールは難しいことも多いですがしっかり決めて、みんなで気持ちよく楽しく使用できたらすてきな公園になるのでは。(女性/40歳代)